

## 階層別選択研修（共同）

研修名	中級【法律・経済分野】	受講者の声		
		<b>新・経済の動きを読む</b>	経済の基本的な知識を得るだけでなく、分析力や状況を把握する能力も身につけることができた。感染症や異常気象など、前例のない事態が起きる今だからこそ、非常にためになる研修だった。	
講師	一般社団法人 日本経営協会 ほそかわ しげのり 細川 甚孝	期 間	2日間	
		会 場	各所属・各団体で指定する場所	
		予 定 人 員	県170人・市町村30人	
ねらい	経済の基礎的な知識について学び、経済関連の情報収集や分析能力の向上を図り、現状把握と今後の経済動向を推測する力を身に付けます。			
対象者	<b>【県】</b> 次のいずれかに該当する職員 ・平成31年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員 ・令和3年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員で、令和4年4月1日現在25歳以上の職員 <b>【市町村】</b> 主任級以下の職員			
実施日	① 11月30日（水）・12月 1日（木）（県85人・市町村15人） ② 1月11日（水）・ 12日（木）（県85人・市町村15人）			
手法	オンライン研修			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	オリエンテーション	0	05	研修全般に関するオリエンテーション等
	経済に関する基礎的知識を身に付ける  今後の日本経済の動向を把握する  経済関連指標の情報収集のポイント①	6	25	・最近の経済動向を学ぶ ・データから読み解く各種物価指標、統計指標の意味合い ・埼玉県内の経済指標の動きを知る ・経済の分析指標を知る  ・各省庁の報告書から今後を読み解く ・国の方向性はどのように県・市町村に影響してくるか  ・ポータルサイト活用のポイント
2日 9:00 ～ 16:30	経済関連指標の情報収集のポイント②  事例に学ぶ経済指標判別のポイント  総合演習 ～経済白書を作成してみよう～ 講義の振り返り等	6	25	・各種データ、雑誌、新聞等の利活用  ・経済動向をシミュレーションしてみよう ・データを活用したシミュレーションのポイント ・経済分析の各種モデル学習  ・ここ数年のトレンドを“見える化”しよう ・講師解説と全体共有
		0	05	質疑応答、アンケート記入等
備考	・県職員と市町村職員との共同研修（市町村研修コード NO. 105～106） ・全2回実施 ・事前課題と研修効果確認レポートがあります。 ・県職員：人事委員会事務局が実施する主査級昇任試験の受験要件となる選択研修です。 ※参考：通信教育講座の法律・経済分野に関連する講座があります。			